

江東豊洲病院  
コラム  
(毎月発行)

# 昭和大学江東豊洲病院 こども病院だより

～女性とこどもに優しい病院～

## 第4回 「生命の誕生」に感動して

### 産婦人科医を目指したきっかけ

昭和大学江東豊洲病院周産期センター（産婦人科）は東京都から地域周産期センターに指定されており、地域の妊婦さんの妊娠・分娩管理、周辺地域の病院やクリニックから紹介されるハイリスク患者さんの対応を主としています。現在、当院では「生命の誕生」である妊娠を望む方々の支援（不妊症外来）も順次拡大しており、まさしく「生命の誕生」から関わらせて頂いております。

さて、私が産婦人科医を目指したきっかけは30年ほど前の学生臨床実習にさかのぼります。臨床実習のシステムは過去も現在も大学によって多少異なりますが、私が学生の時は医学部5年生の春から始まりました。全ての診療科を月ごとや週ごとに順番に回っていくのですが、その最初にお世話になった診療科が産婦人科でした。初日に分娩に立ち会わせて頂き、「生命の誕生」の神秘に感動したことを今でも鮮明に覚えています。私の医学部卒業時には今のように臨床研修医制度は無かったため、医学部卒業と同時に一生専門にする診療科を決める必要がありました。

当時は今まで以上に高齢化社会と少子化が社会全体で叫ばれており、そのような中で特に産婦人科医は将来過剰になるように言われていました。

「高齢化社会なのに、産婦人科医師は過剰になるはずなのに、なぜ産婦人科医を目指すのか？」と友人や両親から言われていました（私の実家は医業とは全く関係ありません）。それでも産婦人科医を目指したのは『「生命の誕生」に感動し、それに生涯関わりたいから』でした。今となっては、自分が興味を持った診療科に進んで良かったと思っています。

### 地域の産婦人科の先生方と 連携した産科医療の療供

分娩に至るまでには、定期的に妊婦健診を受けていただく必要があります。例えば、日頃の妊婦健診を地域の産婦人科クリニックで受診していただいている患者さんが、妊娠経過中や分娩前後に異常があった場合、クリニックの先生から当院へ紹介・搬送していただくのですが、その際に地域の産婦人科医の先生方との連携（顔の見える連携）はとても重要です。現在は、地域の産婦人科医療に関する情報交換と医療レベル向上を目的として「江東豊洲産婦人科懇話会」を定期的に開催しています。現時点では新型コロナウイルス感染症の影響もあり、Webでの開催としていますが、毎回多くの方々にご参加頂いており、2021年11月26日には開院7年半にして第30回を迎えます。



産婦人科 責任者  
大槻 克文（おおつき かつふみ）  
好きな食べ物：お寿司  
出身地：千葉県

### 昭和大学江東豊洲病院 産科医療の強み

周産期センターではこどもセンター、NICU、小児外科、麻酔科など総合病院としての強みを生かし、出産（出生）前から一緒にカンファレンスを行い、ハイリスク妊婦さんのお子さんに対する治療方針について様々な職種の方々と情報共有に努めています。また、出産後のお母さんのケアを目的として「産後ケア」についても拡充に務めています。

昭和大学江東豊洲病院では「生命の誕生」すなわち、お子さんの出生前から一貫してお子さんの成長のサポートを全力で対応させていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。



## こどもの診療に係る専門・認定看護師のご紹介

当院には、こどもの診療に係る専門の看護師が在籍しています、彼らを紹介したいと思います。

### 専門資格はどういう資格で、どんなお仕事をされてるんですか？

小児救急看護認定看護師は、実践・指導・相談を基本として、小児救急看護の専門的知識技術について約半年間の外部の研修を受けて資格を取得し、専門的知識と技術を持って子ども・ご家族に対応します。主に、①病気やケガで病院に来た子どもを診察する場所と順番を決めて対応します。②子どもがこれから何をされるのか分かりやすく説明し、こどもの心の準備をします。③家族への育児支援、相談対応、子どもに関わる人たちへの指導を行っています。

### 専門看護師を目指した理由は何ですか？

病気やけがで病院に来る、入院する子どもは、これから何をされるのか、どうなるのかという不安が強く、大声で泣いたり、嫌がったりします。家族もわが子がこれからどうなるのかという不安を強く抱き、自分を責めてしまいます。

このような子どもとご家族に対し、少しでも苦痛が減り、安心して入院生活が送れるよう関わりたいと思い、『小児救急看護認定看護師』を目指しました。

### 小児救急看護認定看護師



遠藤 実 (えんどう みのる)  
好きな食べ物：焼きそば  
出身地：神奈川県

### 新生児集中ケア認定看護師



國島 美穂 (くにしま みほ)  
好きな食べ物：焼肉  
出身地：愛媛県

### 専門資格はどういう資格で、どんなお仕事をされてるんですか？

日本看護協会が定める600時間以上の教育を修め認定審査に合格することで取得できる資格です。私の取得している分野は看護職が主体となり専門性の高い知識・技術を用いて、新生児の回復や重症化予防を実践していく事を目的としています。日々のケアの中で入院された赤ちゃんたちへ、五感と技術をフル動員してより優しいケアを行います。新生児は言葉が話せませんが「それイヤ」「それ気持ちイイ」など様々なサインを私たちに送ってくれます。それを読み取りながら、ある意味会話をしながらケアを進めています。そして家族へ赤ちゃんの思いを伝える事も私の大きな役割だと考えています。

### 専門看護師を目指した理由は何ですか？

もとは助産師として働いていましたがNICU（新生児集中治療室）に配属になり、より良いケアを赤ちゃんたちへ提供したいと考えるようになりました。独学では限界があったため、同じ思いを持つ全国の仲間と学び資格が取得できる『新生児集中ケア認定看護師』を目指しました。



## 受診のお手続きについて

#### (1) 初診受付時間（月曜日～**日曜日**）

8：30～14：00

※時間外については救急センター  
で対応しています

#### (2) お問い合わせ

03-6204-6000（代表）

**（ご予約が無くても受診は可能です）**

#### (3) その他

当院に関する情報は右記QRコード  
をお手持ちのスマートフォンで読み  
取りください。

